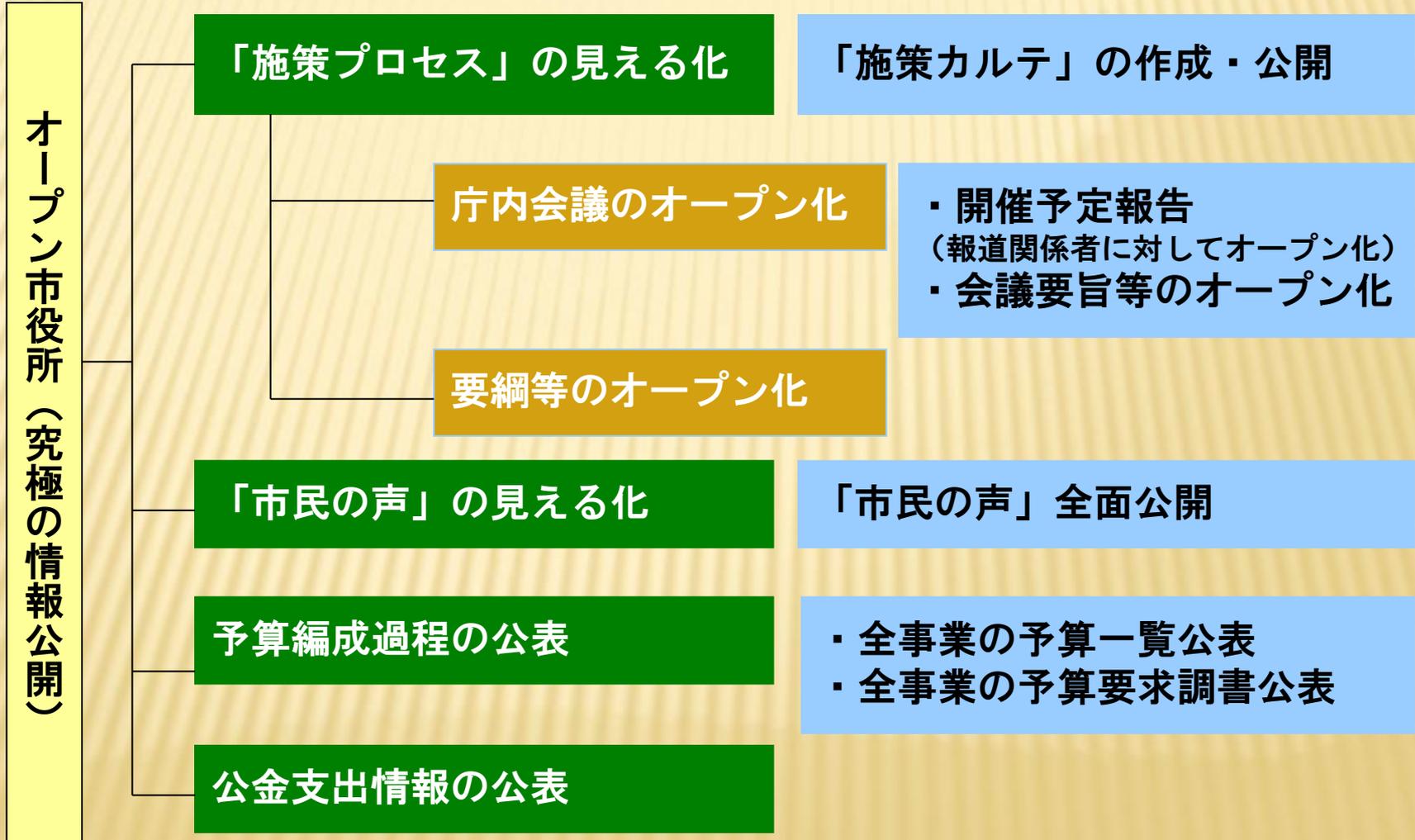


オープン市役所 (究極の情報公開)

平成24年4月

政策企画室 市民情報部 公開制度等担当

オープン市役所全体イメージ図



きっかけ

× 平成23年12月31日付け市長メール（抜粋）

＜ホームページ全般について＞

僕は情報の発信方法にはかなりこだわり、府庁のホームページにもなんやかんやとこだわっていました。スケジュールやトピックの出し方等。このあたりも府庁府民文化部・情報公開担当に確認して下さい。予算の編成過程や、究極の府庁の見える化など、こだわってきたところがあります。既に市では実施済みかもしれませんが、府庁に合わせて下さい。究極の見える化は作業が膨大になるので、市役所内で一度議論を揉む必要があるかもしれません。

これまでの動き

日 程	内 容
平成23年12月31日	市長メール(究極の見える化等)
平成24年1月17日	市長レク
平成24年1月24日	報道発表(オープン市役所・庁内会議のオープン化)
平成24年1月30日	「庁内会議のオープン化」運用開始
平成24年2月	全事業の予算一覧を公表
平成24年2月～4月	オープン市役所ホームページ設計
平成24年3月9日	市長メール(「要綱のオープン化」)
平成24年3月19日	「要綱のオープン化」に係る所属調査実施

今後のスケジュール

日程	内容
～平成24年4月13日	「施策プロセスの見える化」モデル試行(政策企画室)施策選定
平成24年4月25日 (予定)	「オープン市役所」ホームページ開設
	「施策プロセスの見える化」モデル試行(政策企画室:各部1以上施策)
	「庁内会議のオープン化」本格運用(会議要旨・資料等掲載)開始
	「要綱のオープン化」実施
	「市民の声の見える化」「予算編成過程の公表」暫定運用開始
平成24年7月	「施策プロセスの見える化」モデル試行(全所属:1以上施策)
平成24年10月	「市民の声の見える化」本格運用開始
平成25年度予算編成	全事業の予算編成調書公表
～平成25年4月	全所属で「施策プロセスの見える化」本格運用開始
平成25年度～26年度	「公金支出情報の公表」のシステム設計・開発
平成26年度後半	「公金支出情報の公表」本格運用開始

「施策プロセスの見える化」モデル試行

- ◎平成24年4月下旬 政策企画室（各部で1以上の施策を選定・試行）
- ◎平成24年7月 全所属（各所属1以上の施策を選定・試行）
- ◎平成25年4月まで 全所属（本格運用）

政策企画室モデル試行施策（案）

施策名	担当名
オープン市役所（究極の情報公開）	市民情報部 公開制度等担当
情報発信戦略としての広報一元化	市民情報部 広報担当
要望等記録制度の改正	市民情報部 広聴担当
関西広域連合	企画部 地域主権担当
大阪市公館のあり方	秘書部 秘書担当